

1. 目指す姿と目標

富山県のスポーツを推進するうえで、その目指す姿とおおよそ10年後の期待される具体的な姿は次のようになります。

目指す姿

スポーツで創る、笑顔・ひと・未来・元気とやま

期待される具体的な姿

○県全体では、

年齢や性別、障害の有無に関係なく、全ての県民が分け隔てなく、それぞれの興味、関心、ライフステージ等に応じて、様々な情報からスポーツへの参加の仕方を知り、スポーツを「する・みる・ささえる」ことで「楽しさ、喜び」が得られ、みんながスポーツの価値を享受し、健康で生きがいのある生活を営んでいます。

また、アスリートのジュニア期からの発掘・育成・強化が進み、全国や世界の檜舞台で活躍するトップアスリートを数多く輩出しています。

さらに、スポーツを通じて、世代等を越えた人々の交流が深まり、多くの人々が共感し合うことにより、社会の絆が強くなり、地域の一体感や活性化が進んでいます。

○各ライフステージにおいては、

幼 児	親子の触れ合い、仲間との交流を深めながら、のびのびと遊びや運動・スポーツに親しんでいます。
児 童	
中・高校生	学校や地域のスポーツクラブ等で、多様なスポーツを体験したり、技術レベルや競技力の向上を目指したりして、積極的・主体的にスポーツに取り組んでいます。
20代	
30代	仲間や友人との交流、家族との触れ合いを図りながら、主体的・継続的にスポーツに親しんでいます。また、子どもとの実践や体験を通じて、運動・スポーツの楽しさを子どもに伝えています。
40代	
50代	
60代	自らの健康づくりや生きがいづくりに心掛け、家族や仲間、地域の人々と触れ合いながら、それぞれの体力やニーズに応じた運動、スポーツ、レクリエーションを楽しんでいます。
70代以降	

このような将来像を実現するため、本プランの目標を

スポーツで輝く社会の実現

—スポーツを楽しみ、健康で活力ある社会の実現—

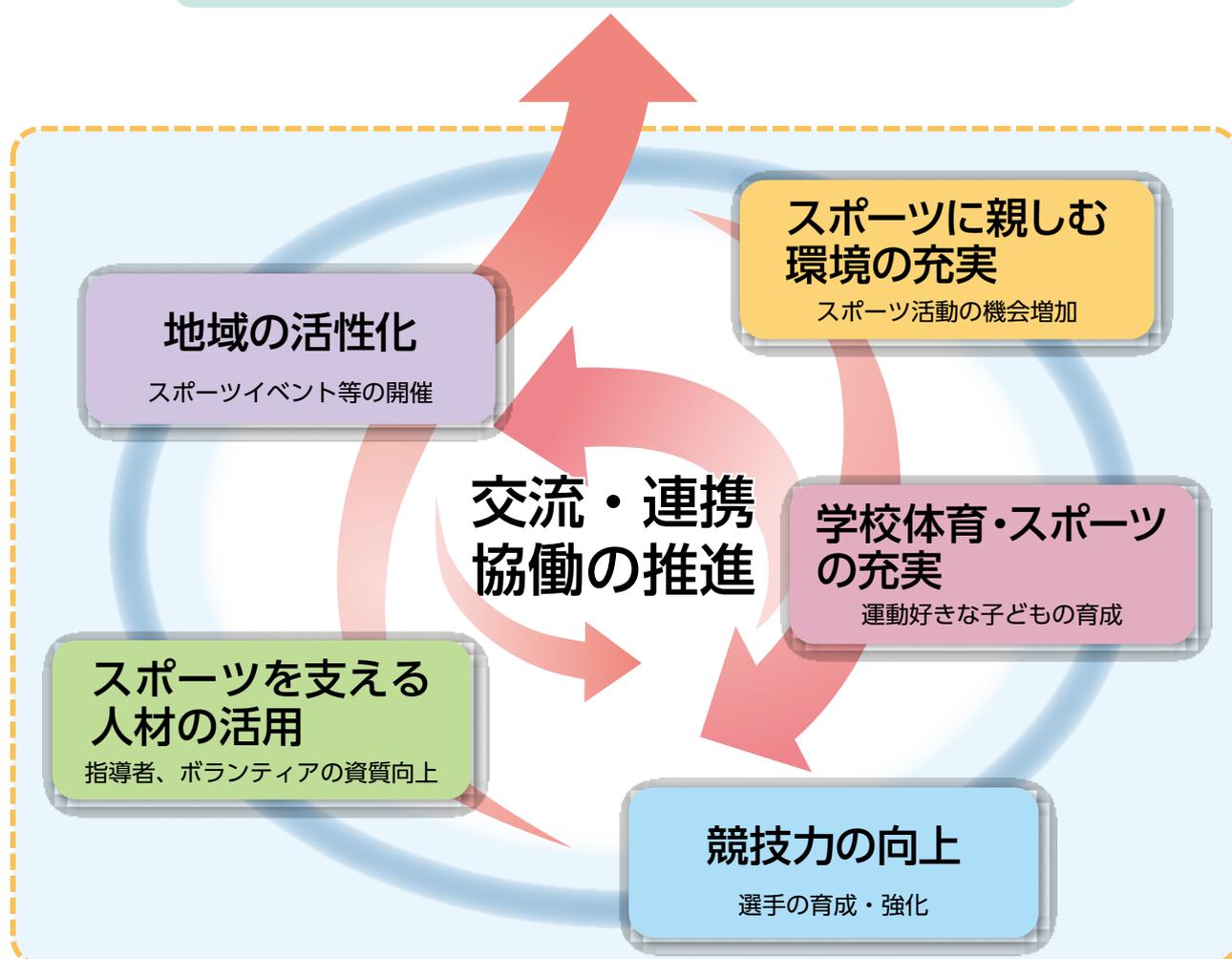
とし、県、市町村、関係機関、スポーツ関係団体等が協力し、各種施策を推進します。

2. 基本方針

スポーツによる交流・連携・協働の推進

県民がそれぞれのライフステージに応じてスポーツを楽しみ、明るく豊かで活力ある「人が輝く元気とやま」を実現するためには、スポーツへの参加の仕方を知り、スポーツを「する・みる・ささえる」人々が、スポーツの楽しさや喜びなどスポーツの価値を享受し、世代や性別等を越えて交流を図り、互いに支え合うことが大切です。また、県や市町村をはじめ、スポーツ関係団体、学校、企業、地域等が交流・連携・協働し、スポーツを主体的に楽しむことができる環境づくりを推進する必要があります。

スポーツで輝く社会の実現



3. 基本施策

基本施策1 県民がスポーツに親しむことができる環境の充実

県民が生涯にわたり、明るく豊かで、活力ある生活を営み、体力や健康の増進を図るために、それぞれの興味、関心、ライフステージ等に応じて、「する・みる・ささえる」などの活動を知り、スポーツを日常生活の中に位置付け、主体的にスポーツを楽しむことが大切です。

本県では、全国に先駆けて総合型地域スポーツクラブ（以下、総合型クラブ）が全市町村に設立され、多くの県民が各地域で活発に活動しています。また、気軽に取り組むことができるウォーキングのイベント等を開催し、県民のスポーツへの参加の機会づくりに取り組んできました。しかし、時間に制限がある働き盛り世代や子育て世代、障害のある方、そして、これまでスポーツに関わってこなかった方が気軽にスポーツに親しめるような環境や機会が十分に確立されているとは言い難く、また、成人の週1回以上のスポーツ実施率が全国平均を下回っており、運動・スポーツ習慣が定着している県民の割合は決して高くありません。

このため、誰もが気軽にスポーツに親しみ、楽しむことができるよう、県民の幅広いスポーツ志向に対応したスポーツ大会の開催や、富山マラソン、富山湾岸サイクリングをはじめとする県民参加型イベントの開催、スポーツ関係団体が開催するスポーツ教室など、スポーツへの参加機会の拡充を一層図るとともに、身近な施設で、それぞれの目的や好みに応じてスポーツを楽しむことができる環境づくりを推進します。

また、県民が気軽にスポーツに取り組むことができるよう、その基盤となるスポーツ施設の機能の充実と、利活用しやすい環境の整備を図るとともに、



富山県スポーツフェスタ総合開会式

ホームページ（以下、HP）の充実やソーシャルネットワーキングサービス（以下、SNS）等の活用など広報活動を進め、県民の積極的なスポーツ活動に結びつくようなスポーツ情報の提供に努めます。

さらに、スポーツ団体は、自らの主体的な努力により適切な組織運営を図っていくことが肝要なことから、クリーンでフェアなスポーツ推進に努めます。

基本施策2 たくましい子どもの育成と学校体育・スポーツの充実

近年、子どもたちの体力は、低下傾向に概ね歯止めがかかってきたものの、昭和60年頃のピーク時と比較すると依然低い水準にあり、運動やスポーツに取り組む子どもとそうでない子どもの二極化傾向が、特に中学生で顕著にみられることが指摘されています。日常生活で体を動かす機会が減少している中、運動の機会を定期的に提供し、生涯にわたりスポーツに親しむ契機となる学校体育の重要性がさらに高まっています。

このため、体を動かすことを楽しみ、スポーツや体力向上に自ら積極的に取り組む、「運動好きでたくましい心と体をもった子ども」の育成を図るため、学校はもとより、家庭・スポーツ少年団をはじめとする地域等が連携し、幼児や児童生徒の運動の習慣化や体力向上の取組を今後も継続して推進します。

また、子どもが体を動かすことが好きになるためには、発育・発達段階や性別の違い等に応じて指導し、スポーツの楽しさを実感させる指導者の存在が不可欠であることから、専門知識を有する地域のスポーツ指導者等の積極的な活用を推進し、体育・スポーツ活動の充実を図ります。

さらに、望ましい運動習慣を形成する重要性を保護者等に啓発するため、体力向上や運動習慣等に関する積極的な情報提供に努めます。



とやま元気っ子スポーツライフサポート事業

基本施策3 全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

本県の選手が全国や世界の檜舞台で活躍する姿は、子どもたちに夢と希望を、県民に勇気と感動を与え、スポーツへの興味・関心を大いに高めるとともに、活力ある「元気とやま」の創造にも大きく寄与するものです。

平成17年度以降、ジュニア期のアスリートの早期発掘、中・長期の視点で計画的・組織的に育成する一貫指導体制の整備、少年種別の強化等により、全国のみならずオリンピックや世界選手権大会で優勝する選手も出てきており、近年成果が現れてきています。

今後も、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をはじめ、全国大会や国際大会等で本県選手が活躍できるよう、今まで実施してきた事業を継続しながら、内容の充実を図り、クリーンでフェアなアスリートの育成・強化に一層努めます。

また、県総合体育センター・県西部体育センターを競技力向上の強化拠点として、スポーツ医・科学的サポートをより充実させるとともに、競技団体や国の関係機関との密接な連携を図り、トップアスリートを支える体制の整備に努めます。

さらに、トップアスリートが全国や世界で活躍できるよう、県民総ぐるみで応援し、活動を支えていく環境づくりを推進します。



2016 リオ五輪金メダリスト田知本選手（左）と登坂選手（右）

基本施策4 スポーツを支える人材の育成と活用

運動・スポーツ習慣の定着や健康寿命の延伸、競技力の向上等を進めていくには、これらの指導ができるスポーツ指導者の育成・活用が必要となっています。

このため、スポーツ推進委員協議会やスポーツ少年団、総合型クラブなど地域のスポーツ指導者の資質向上や、国際大会等で活躍したトップアスリートの活用に努めるとともに、スポーツ指導者の資格を取得するための講習会の開催やクリーンでフェアな指導者の育成に努めます。

また、指導者とともに、県民の様々なスポーツ活動の企画や運営を支えるスポーツボランティアは、スポーツ振興を図るうえで必要不可欠であることから、その必要性や意義等を啓発し、人材の確保と活用に努めます。

さらに、県民のスポーツ活動への参加意欲を高めるため、国際大会や全国大会で優秀な成績を収めた選手、指導者等はもちろんのこと、地域での地道な取組により本県のスポーツ振興に貢献した個人や団体を積極的に表彰するなど、顕彰制度の充実に努めます。



スポーツ推進委員による研修会（バブルサッカー）

基本施策5 スポーツを通じた地域の活性化

本県の魅力を活かした大規模なスポーツイベントを誘致・開催することは、単に「する・みる・ささえる」という県民のスポーツ活動への関わり方を広げる機会となるだけでなく、国内外からの参加者に対し、地域の魅力を発信することで、国際交流や観光振興、交流人口の拡大や地域の活性化など様々な効果をもたらすものであり、積極的に誘致・開催していくことが望まれます。

このことから、県内各地の海や山など、本県の豊かな自然を活かしたスポーツイベントの開催やスポーツ合宿・全国規模のスポーツ大会の誘致、スポーツツーリズムの促進に努めます。

また、トップアスリートの力強く高度なプレーは、見る人に感動や楽しみを与え、県民のスポーツ活動への参加を促す大きな原動力になるとともに、直接会場で観戦することによって、入場料や関連グッズの売り上げなど経済の活性化にもつながると期待されることから、本県の3つのプロスポーツチームや国内トップリーグに所属する企業チーム、クラブチーム等の試合を観戦する機会づくりや応援の機運醸成に努めます。

さらに、より多くの人に会場へ足を運び観戦してもらえるよう、スポーツ観戦の魅力や様々なスポーツイベントの情報発信に努めます。